



優秀句

俳句	作者
天道虫七つもは無い願い事	あいむ李景
天道虫歩かされゆく鉄兜	あまぶー
新聞の文字に溺れる天道虫	あらあらた
追えど追えど天道虫の国見えず	アンリルカ
きららかに透けるそばかす天道虫	うに子
雨のバス停てんと虫と文庫本	おにぎりさん
葉先跳めてんとう虫か雨粒か	かつたろー。
大安吉日天道虫に星七つ	かをり
天道虫の杞憂静かなる有事	きうい
鳴かぬのに歌の声する天道虫	ぐずみ
さっきから天道虫を掴めない	しおみ
母の顔知らぬ弟天道虫	すずめ
風強し13階のてんとむし	すりいぴい
てんとむし譜面を巡り空を弾く	ときこ
葉脈の血豆のように天道虫	トポル
偏食は親の遺伝や天道虫	のんしゃらん
銀輪の行き交う橋や天道虫	はるかん
倅せは行ったり来たりてんと虫	ふぢこ
不意に紅き翅割れて天道虫失する	ポメロ親父
おひさまのみつはあまくて天道虫	ほろよい
天道虫千枚の翅持てたなら	マーペー
おはようがまだ云えなくて天道虫	まっいいか
てんと虫天狗の鼻を曲がりをり	まどん
手をひたす御裳濯川や天道虫	ももたもも
憧れはてんとう虫の似合ふ庭	ラーラ
天道虫とんで産衣にアップリケ	伊奈川富真乃
富太郎博士の丸いめがねへてんと虫	郁
パレットへ一色増えて天道虫	一斤染乃
夜の天道虫星を数えて眠る	一走人





優秀句

俳句	作者
夕暮れの付けぼくろなる天道虫	霞山旅
膝に置く天道虫と旅靴	樗の木
縄文を変へし星持つてんと虫	岩宮鯉城
てんとむし葉すべり落つる軽さかな	亀田荒太
友だちの部屋にはピアノ天道虫	久我恒子
天道虫ゆくおもてうらおもてうら	剣持すな恵
土星まで天道虫ならどれくらい	犬星星人
てんとむし立派な人になりなさい	三月
古地図這うてんとう虫の辿る距離	山崎点眼
晴耕や天道虫を二匹見む	十志
糠雨や天道虫ぞ蹲る	宵嵐
天道虫父の昭和の登山帽	小市
天道虫三回たたみ直す過去	小泉岩魚
夜を吸い切れず天道虫の翅	小倉じゅんまき
兄弟の個性の目覚め天道虫	真繡
のぼりゆく茎細りゆく天道虫	真田丸
筆箱のてんとう虫と待つチャイム	石川焦点
ぬばたまの銃の先行く天道虫	千子
てんたうむし母語禁じられ町青し	土井探花
虹のはじまる場所を探して天道虫	奈良香里
崩れたる妻の乳房にてんと虫	内藤羊臯
自転車の進まぬ坂を天道虫	八十八
ごめんねがなんでかいえぬてんとむし	姫山りんご
るみちゃんにあげるてんとう虫飛んだ	富山の露玉
天道虫七匹連れて帰る子や	片野瑞木
てんとむしつま先上げて歩く癖	堀アンナ
太陽の滅びる明日へ天道虫	抹茶金魚
ひかりだしさう月夜のてんたうむし	有田けいこ
卵割るごとひかりへと天道虫	夕花
姉のこと話しててんとむし飛んで	立川六珈





佳作

俳句	作者
てんとむし目指せてっぺん指の先	boatkaz
制服の第二ボタンに天道虫	dolce(ドルチェ)
女の子(めのこ)持つ四つ葉に止まるてんと虫	KAZUピー
ははの手とあにの手ぼくの手てんとむし	あるきしちはる
天道虫コペルニクスの口へ糞	いつき組リスナー一班旧重信のタイガース
ニュートンの実へ反作用てんと虫	うしうし
空へ空へ羽ばたく日まで天道虫	おうい
くろのてんかぜをつくるよてんとむし	けいご6才
天道虫追ふ背へ崖の崩る音	このはる紗耶
天道虫代々木公園我が物と	こま
お手上げと天道虫のころんとす	さとう菓子
天道虫つかまえられたらしんだふり	さな(5才)
てんとむし白き帽子のアクセント	ジュミー
黄帽子はな子の帽子てんとむし	すずらん
格上の天道虫や七つ星	すみ
風に舞ひ光の中へ天道虫(てんとむし)	たあさん
あかじゃないてんとむしはかっこわるい	たくみ3才
交番に押印やあの天道虫	たま
てんとむし明日の天気を占って	ちびうさ
温室に天道虫を飼っている	ちゃうりん
草陰に精霊の使者てんと虫	ちるちるみちる
しゃしゃりでる天道虫の転びけり	ツーちゃんの恋人
しわしわの葉の中遊ぶ天道虫	なおばら
ひとしきり幼とあそびてんと虫は	はな
ぱっくりと開くす玉てんとむし	はまゆう
風の中天道虫のワルツかな	ぴおりーと
天道虫聖母マリアの化身なり	ひさの
天道虫先端恐怖症ですが	ひでやん
逆光のホワイトに発つてんと虫	ひな三葉
深き谷間持つ女人ありてんとむし	ふじまる
天道虫使いを果たし陽に帰る	まだら
羽化したての天道虫はひまわり色	ミセス・ロードムービー
黄なる背に星戴きて天道虫	みづき





佳作

俳句	作者
イカロスと呼ばば振り向くてんとむし	モツツアレラえのくし
てんとむしにいちゃんゆびからとんでった	モツツアレラ二号
天道虫草間彌生の筆の先	ヤッチー
てんとむしのせかい草間彌生の世界	よしえ
てんと虫光るカラオケの帰り道	ヨシエ
祖母くれしブーケに宿るてんとむし	よしえ
てんとう虫くり裏見て本音知る	ラジャーナイン
父の帽子の被りたる天道虫	リョウチャン
ハミングと抜ける青空天道虫	りら
羽ひからせててんとう虫登るのぼる	亜桜みかり
往くときは天道虫となり空へ	杏
てんとう虫葉裏に潜む命かな	悦子
眠る児やてんと虫つく鼻の先	岡本 海月
天道虫白き句帖に遊ばする	下町おたま
光から生まれ還るか天道虫	花 節湖
制服の襟を正すやてんと虫	菊池洋勝
泣きじゃくる吾子の背中に天道虫	串だんご
てんと虫サンバをおどるあのひとと	孝子
制服の襟の勲章天道虫	彩楓
朝付く日天道虫の眩しさよ	三泊みなと
天道虫ピエロに服を借りました	市川七三子
天道虫美しき新婦のロードかな	珠桜女あすか
襟に付きブローチのごと天道虫	小鞠
総帆展帆出立したる天道虫	小田寺登女
見守りの旗棒上る天道虫	小風
天道虫胸にトッカータとフーガ	小野更紗
運転中視線さえぎるてんと虫	松永裕歩
神々の投げし賽の目天道虫	松山帖句
恋をして天道虫に笑われる	城内幸江
駆けて来し孫の鼻先てんとむし	信ちゃん
徳利の間にてんとう虫ポトン	人見直樹
てんとう虫這うはハーレーダビットソン	清人
水鞠の幼きマリアてんと虫	西川由野





佳作

俳句	作者
相づちの眼はよそ見して天道虫	早苗
指先で何を思うか天道虫	太鼓祭り好きの祭り娘
七星の天道虫に雨の降る	台所のキフジン
後悔はせんぞ青空天道虫	大塚迷路
結婚をせぬ娘と息子天道虫	達哉
五時間目わが頼杖にてんとう虫	谷口詠美
害虫の駆除に飛べないてんとむし	竹庵
天道虫下翅ぐんと伸ばし翔び	衷子
てんとむし飛びたたずして三十路来る	長男の嫁
一つ星のシェフの帽子へてんとむし	直木葉子
天道虫ネイルアートのおしゃれさん	田中ようちゃん
天道虫飛びて駆け出す虫博士	都乃あざみ
天道虫追うこともなし老猫は	糖尿猫
星の数天地彷徨うてんとむし	鈍ぞ孤
悩殺の黒いチラ見せててんと虫	日暮屋又郎
迫り来る天道虫の顔怖し	猫ふぐ
天道虫聖母マリアをまとひけり	猫愛すクリーム
虫かごに天地かまはぬ天道虫	八幡風花
陽に向かい黒点となる天道虫	柊 月子
一度位聲を聴きたし天道虫	媛花
飛んでゆくテントウムシもテポドンも	凡鑽
生命線手首へなぞる天道虫	妹のりこ
てんとむしらしきなりしてこんちくしやう	椋本望生
天道虫子ロリンさんの庭が好き	明日嘉
おはじきのごと弾かれててんとむし	野久多杏
幼子にそっと手渡す天道虫	有
偏屈ぞ黒地に赤の天道虫	誉茂子
掌に星輝きててんとむし	葉月けみ
天道虫この茎どこまで続くやら	竜胆
ブローチにしたき七星てんとむし	巫女
我が指にためらいもなく天道虫	柝の音
紅娘男子そわそわ同窓会	洒落神戸
てんとむしじつと羽化待つ用水路	蓼科川奈



よるマチ!句会

5月17日放送 兼題「天道虫」
選者/家藤正人



よるマチ!'s チョイス!

俳句	作者
天道虫お前も飛ぶの一二の三	オパール
てんとむし星を歩いて魅せ見せて	そらうみ88
よるマチ!に幸せ運ぶてんとむし	たましょう
てんとむし身構え話す触っちゃダメよ	ぬまっち
あれあれれてんとむしさんどこですか	ひょうえもん
てんとむし私より早く行かないで	ブラックにゃんこ
天道虫に肉食系と草食系	れんげ畑
マイクロマン派手な帽子よてんとむし	春夏冬
てんとむし可愛いふりして肉食系	純音
結婚式でしゃしゃり出るなよてんと虫	伯約



ん～おいしい!! 松山鮓を堪能中の滝です。今回は、子規と漱石の愛した料理を巡りました。ロケ当日は、あいにくの雨だったのですが、正人さんによると「俳人にはあいにくの季節はない」とのこと。雨も俳句を彩る要素なんですね。

次回の兼題は「紫陽花」です。まさに雨に濡れた紫陽花で、素敵な句が生まれそうですよね。

滝香織



よるマサ!句会

5月17日放送 兼題「天道虫」
選者/家藤正人



ちょこっとアドバイス句

◆俳句の正しい表記をマスターしよう!

俳句	作者
ちっぽけな 悩みとわらう てんとう虫	彩史
天道虫 赤子の肩を よちよちと	桜
天道虫 朝のハーブに 付いてくる	木曜日のけいこ
アンケート 用紙に丸や 天道虫	てふてふ

横に長いテレビに映す時は泣く泣く三段に分けて書きますが、俳句は「五七五の間を空けず一行に縦書き」するのが正しい表記。強い芸術的主張がない限りはこの基本を守っていきましょう。表記を守って次回投句お待ちしております!(正人)

◆「一句に季語は一つ」が基本!

俳句	作者
朝露と天道虫がかけっこ中	葵空

一句に季語が二つ以上入っている状態を「季重なり」といいます。世の中には季重なりの名句もありますが、基本は「一句一季語」から始めていきましょう。もちろん「この言葉が季語だなんて知らなかった!」とうっかり使ってしまうこともありますよね。そういう時は辞書をひいて、どの言葉が季語かを調べてみましょう。知らなかったことを知るって楽しいですよ~♪(正人)

◆一緒に考えよう! 推敲相談室

気になる句なんだけどここがひっかかる...そんな句たちをピックアップして一緒に考えるコーナー。

俳句	作者
てんとう虫や日没如きワインの値	野中泰風

てんとう虫の食害でしょうか。
あいつらが作物を傷めてしまったが故に日没のようにワインの値が下がっていくよ...
そんな生産者としての嘆きが聞こえてくるようです。
「日没如き」の中七が窮屈な印象ですので、間に助詞を補いましょう。
あわせて「~の如」という語りにすることで、言外に「下がる」ニュアンスを含ませます。
総合するとこんな形。「てんとう虫や日没の如ワインの値」(正人)

